

運用利回り

1.3%

この看板、現場で見ませんか？

国の制度 **建退共** に加入しよう！

この工事の元請事業主は
建退共に参加しています

工事名	発注者名
事業所名	契約者番号

この現場で働く方で雇用主が建退共に参加している場合退職金制度の適用を受けられますので雇用主に確認しましょう。建退共に未加入の下請事業主は、加入しましょう。事業主は、退職金共済手帳に証紙を貼りましょう 手帳の更新を忘れずに。

独立行政法人 勤労者退職金共済機構
建退共 事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 ☎ 03(6731)2831



建退共とは…？

国がつくった退職金制度

建退共(建設業退職金共済制度)とは、建設現場で働く人たちのために法律に基づいて国が作った制度です。退職金は国で定められた基準により計算されて確実に支払われますので民間の退職金共済より安全で確実!

建設業界全体の制度

建退共では、いつ、どこの現場で働いても、掛金が全部通算されて退職金が支払われる仕組みとなっているので現場を移動したり、雇い主が変わったりしても大丈夫です。

加入したら…

一人に一冊、「共済手帳」が交付されます。その手帳に「証紙」(1枚320円)を貼付することによって掛金を通算していきます。(事務手数料1カ月30円)

組合で建退共に参加手続きをした場合は、組合員が納付する掛金で組合が証紙を購入して手帳に貼付するので、面倒な手帳の管理も不要です。

公共工事の現場では

公共工事では、元請企業には証紙の購入が義務付けられているので元請から証紙を無料でもらえます。(証紙をもらった時は組合・支部にご持参ください)

兵庫県土建一般労働組合

※お問い合わせは各支部までお願いします！

建退共に加入するメリット・・・

- ①加入した人、全員に国から50日分（16,000円相当分）の補助が出ます！
- ②加入時の事務手数料は100円！以降は掛金の納付（事務手数料1ヵ月30円含む）以外に一切の費用は不要です。
- ③公共工事の現場では元請企業から働いた日数分の証紙が無料でもらえます！
- ④従業員への掛金（※建退共）が福利厚生費として経費算入できます！
- ⑤国のつくった制度なので安心・確実！有利な利率！心配な退職後の備えに最適です！

組合で建退共に加入する場合・・・

- ①組合・支部で加入の手続きを。
- ②共済手帳の作成（手帳の作成・管理は組合で行ないます）
- ③組合員は毎月、掛金の納入（組合費と一緒に支払います）
- ④組合が証紙を購入して、手帳に貼付します。



※組合では一人親方は1ヵ月23日分、職人は1ヵ月25日分と決めています。

⇒掛金は一人親方は1ヵ月7,390円、職人は1ヵ月8,030円

（証紙は1日320円、事務手数料が30円かかります）

※現場で証紙の現物をもらった時は組合へご持参ください。



建退共に加入するデメリット・・・

- ①加入してから252日以上以上の証紙を貼付しないと解約できません。

《参考》退職金支給額の例（2021年10月1日以降に加入した方の掛金と退職金）

年数	一人親方		職人	
	掛金	退職金	掛金	退職金
5年	441,600円	458,000円	480,000円	495,000円
10年	883,200円	986,000円	960,000円	1,089,000円
15年	1,324,800円	1,557,000円	1,440,000円	1,706,000円
20年	1,766,400円	2,134,000円	1,920,000円	2,342,000円
25年	2,208,000円	2,747,000円	2,400,000円	3,010,000円
30年	2,649,600円	3,378,000円	2,880,000円	3,731,000円
35年	3,091,200円	4,052,000円	3,360,000円	4,483,000円

※予定運用利回りは見直されることがあり、上記の表の退職金額を将来お約束するものではありません。
あくまで参考とご理解ください。